

島大**和菓子**プロジェクト

—人文学分野からの**産学**連携への挑戦—

法文学部 野本瑠美（日本文学）
飯野公央（経済学）

プロジェクトの概要と成果

学生

PBL型正課外教育
島大和菓子プロジェクト

教員

地元企業

① 専門知を活かした**付加価値**創出
新商品・新サービス開発



② 学生の**課題解決力**や
主体性の涵養



③ **専門**分野での学習意欲上昇



プロジェクト発足の経緯①

- 松江は日本**三大菓子処**
(金沢・京都・**松江**)
「茶の湯のまち 松江」
観光のアピールポイント
- 和菓子**消費量**も全国屈指のまち
市内には老舗和菓子店がひしめく
- ライフスタイルの変化や若者の和菓子離れ
→**販売戦略**が大きな課題



👉 松江観光協会HPより

<https://www.kankou-matsue.jp/omoshiro/ocha-wagashi>

プロジェクト発足の経緯②

御菓子司
彩雲堂

- 1874年創業
(今年150年記念)
- 代表銘菓「若草」



山口
社長

飯野

野本

教員

学生

和菓子と古典文学は相性がよい
和歌や源氏物語とか…

法文学部言語文化学科
日本言語文化研究室
2～3年 6名

プロジェクト発足の経緯③

- 全国的に産学連携の事例は増加

技術分野（ライフサイエンス、情報通信、環境、ナノテクノロジー・材料）中心

⇔ **人文学**分野の連携はほとんど想定されていない

数少ない文系の実用化事例も **社会科学**中心

参考：文部科学省「令和4年度産学官連携活動の主な実用化事例」

- 本学での目立った取り組みも **まだ**ない

参考：地域未来協創本部産学連携部門HP「これまでの活動」

本学HP「産学官連携について」研究・寄付金・**科学技術**相談

活動体制 2023

毎月1回 全体ミーティング

PBL型 + 双方向 + PDCAサイクル

彩雲堂

教師・進行役

基礎知識の提供

課題の提示

計画実行のための助言

実務担当者との紹介

製造・販売

フィードバック

学生

計画実行の主体

課題への提案

計画の具体化

実行準備

担当者との調整

経過報告

活動分析

改善案

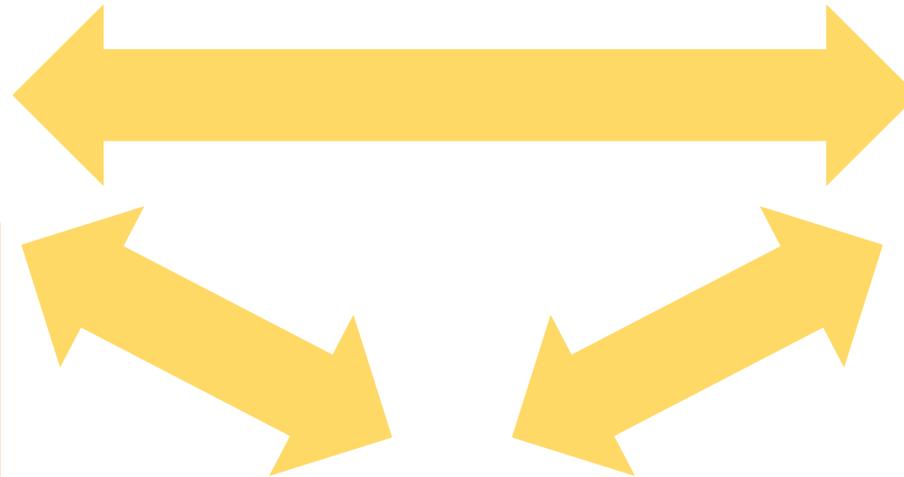
教員

サポート・調整役

双方の活動の手助け

教育活動として水準確保

活動資金獲得



活動体制 2023

毎月1回 全体ミーティング

PBL型 + 双方向 + PDCAサイクル

彩雲堂

教師・進行役

基礎知識の提供

課題の提示

計画実行のための助言

実務担当者の紹介

製造・販売

フィードバック

Q1. 彩雲堂の課題は？

A1. 若者へのアピール不足

Q2. どうアピールする？

...

教員

サポート・調整役

双方の活動の手助け

教育活動として水準確保

活動資金獲得

学生

計画実行の主体

課題への提案

計画の具体化

実行準備

担当者との調整

経過報告

活動分析

改善案

2022年～ 主な取り組み

- **バレンタイン用オリジナル商品の開発、銀座の百貨店での販売**
- 卒業生を対象にした堀川遊覧船コラボイベント企画
- 新入生を対象にした堀川遊覧船コラボイベント企画
- 地域発ハロウィンイベント「HELLO SUN WEEN!2023」のための特製スイーツ開発・販売
- シンポジウム「観光の新たなデザインー未来を創る地域の魅力」研究発表
- 全国和菓子甲子園の運営に参加
- 和菓子の原料・アズキ栽培への挑戦



お茶や和菓子の文化“松江の魅力”を若い世代に…
3人の女子大学生が遊覧船を使ったイベントを企画
【島根発】

山陰中央テレビの取材

TSKさんいん中央テレビ



堀川遊覧船コラボイベント 和菓子のまち、松江をぐるり。



学生がデザインした和菓子

ご卒業・ご入学おめでとうございませす!!

和菓子のまち、松江をぐるり。

島根大学法文学部生と彩雲堂が共同で和菓子を制作しました。
国宝・松江城のお堀を遊覧船で回る「堀川めぐり」をしながら
お抹茶を点てて和菓子を楽しみませんか？

令和5年**3月18日(土)**、**4月15日(土)**
13:00~14:00~

値 段：学生 1000円、一般 2500円 (お抹茶・和菓子付)
集合場所：ふれあい広場乗船場 (黒田町 607-1)
アクセス：県庁舎前に行き、北堀町下車 徒歩12分
北堀橋南側内側に乗り、黒田町井出の内下車 徒歩3分
※和菓子種類の数は変更いたします。また、数量に限りある場合がございます。
※当日お祭りの状況、天候によっては運行中止となります。ご了承ください。

島根大学法文学部生と共同で、和菓子職人から技術を学び、学生がデザインした和菓子を開発し、会場でも販売にも携わった。



皆で試作…

松江市初の本格的 ハロウィンイベント



島根大学 法文学部 学生たちの
創作和菓子

GPK GHOST PUMPKIN KOBAYASHI
彩雲堂 風流堂 三英堂



風流堂
社長

彩雲堂
社長

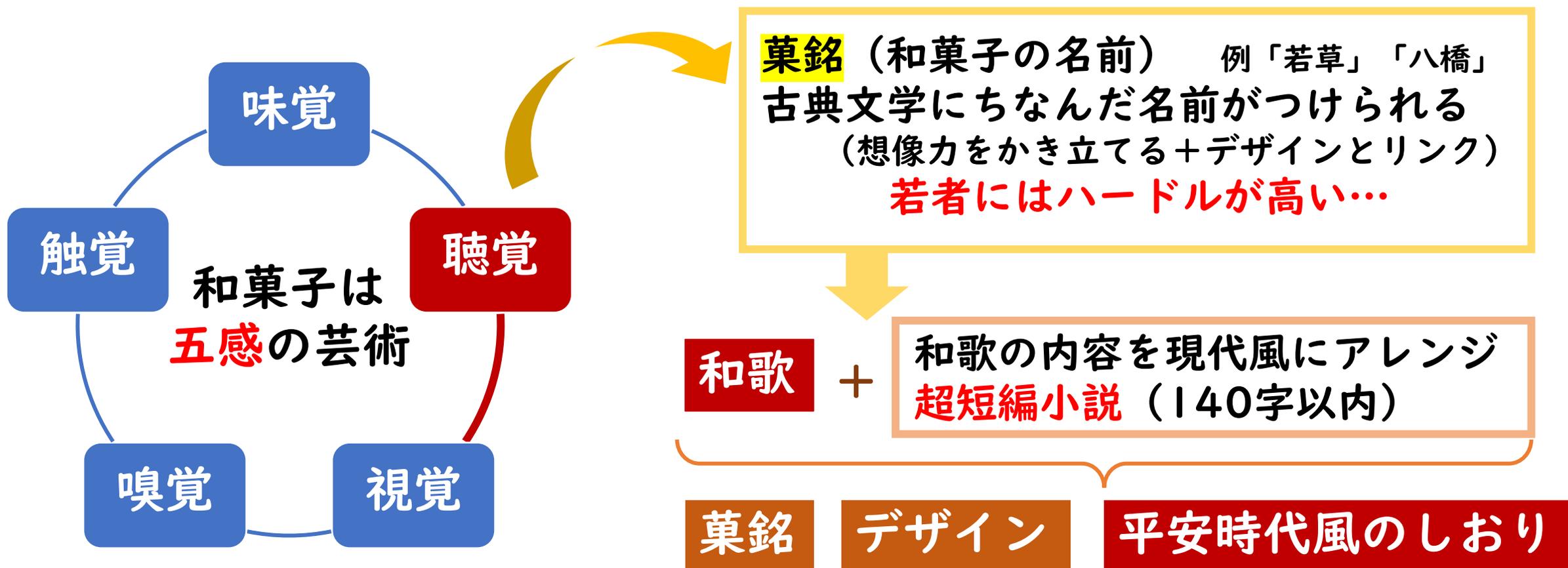
三英堂
社長

学生が市内3社と協働して
オリジナル和菓子を開発、
会場で販売にも携わった

具体的な取り組みの紹介

課題 「若い世代の人たちに和菓子の魅力を伝える」

提案 「日本文学の知識を活かしたバレンタイン向け商品」





しのぶ草 & 恋手套



恋慕 & 星影



パッケージデザインも学生が考案
今年は現場で販売にも携わった



紅弁慶 & 恋気色

恋慕

夕焼けが空の色を濃くしていく。
部活もそろそろ終わりの時間で、
みんな楽器を片付け始める。
それと同時に仲間たちとのたわいのない話が始まる。
このころ私の恋心が働かされているみたいで、
話題の中心になることが多い。
みんな話を逃らしながらも、
私の音色があの人に届いているといいなと思う。

Renbo

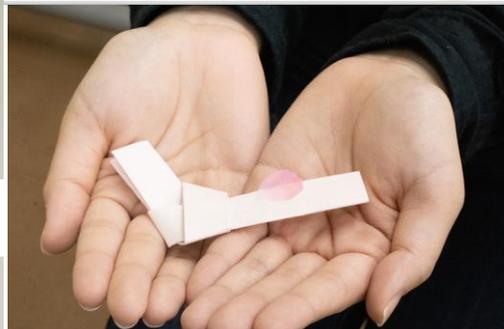
星影

「人々は夜空に浮かぶ月を愛でてきた」という話をよく聞く。
大切な人を思う気持ちを
月に寄せた事もあったみたいでロマンチックだ。
でも、星というささやかな美しさもとても良い。
人の幸せを羨ましく思う時もあるけど、
本当は幸せって誰のどこにでも
さりげなく溢れているものなのかもしれない。

Hoshikage

忍ぶれど色に出にけりわが恋は
ものや思ふと人の問ふまで
（玉置和歌集・巻二・建門内所見大さ）

月をこそながめなれしか星の夜の
深きあはれを今宵しりぬる
（玉置和歌集・巻二・建門内所見大さ）



↑しおり内側

←しおりは平安時代の
手紙風に折りたたむ



松屋銀座のバレンタイン
フェアで2年連続完売！



恋慕

夕焼けが空の色を濃くしていく。
部活もそろそろ終わりの時間で、
みんな楽器を片付け始める。

それと同時に仲間たちとのたわいのない話が始まる。
このところ私の恋心が勘繰られているみたいで、
話題の中心になることが多い。
みんなの話を逸らしながらも、
私の音色があの人に届いているといいなと思う。

忍ぶれど色に出にけりわが恋は

ものや思ふと人の問ふまで

(拾遺和歌集・恋一・平兼盛)

星影

「人々は夜空に浮かぶ月を愛でてきた」
という話をよく聞く。

大切な人を思う気持ちを

月に寄せた事もあったみたいでロマンチックだ。
でも、星というささやかな美しさもとても良い。
人の幸せを羨ましく思う時もあるけど、
本当は幸せって誰のところにでも
さりげなく溢れているものなのかもしれない。

月をこそながめなれしか星の夜の
深きあはれを今宵しりぬる

(玉葉和歌集・雑二・建門院右京大夫)

学生が身につけ、成長させた力

知識・技能

専門分野の知識・文章力・表現力、和菓子の知識

ふさわしい和歌の選定、和歌を踏まえた小説創作、和菓子やしおりのデザイン、しおり製作

汎用的能力

観察力 分析力 傾聴力 伝達力 調整力

和菓子デザイン・菓銘・パッケージデザインの提案、意見のすり合わせ→商品化

主体性

協働性 課題解決力 改善力 価値創造

販売者や職人、現場の立場を理解し、協働で商品を完成させ、協力して販売した
接客や販売現場、同業・他業者からの情報収集→改善提案

学力の3要素、全学DP（1,2,3,5,6）、学科DPとも適合している

学生の声

ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）
として抜群のアピール力があった（全員）



島大でしかできないことができた！
地元でこの活動の話をしたら、とても驚かれた。
他の大学ではできなかった

やりたいことを伝え、**交渉**していくこと、交渉の前提として**信頼関係**を築くことが大事だった



企業の人と一緒に働くためには、**打ち合わせ前の準備**や打ち合わせ終了時点での**相互確認**が重要だった

松江の良さに改めて気づき愛着が湧いた
彩雲堂のお店に行くと「島大の学生さん
ね！」と声をかけられるようになった

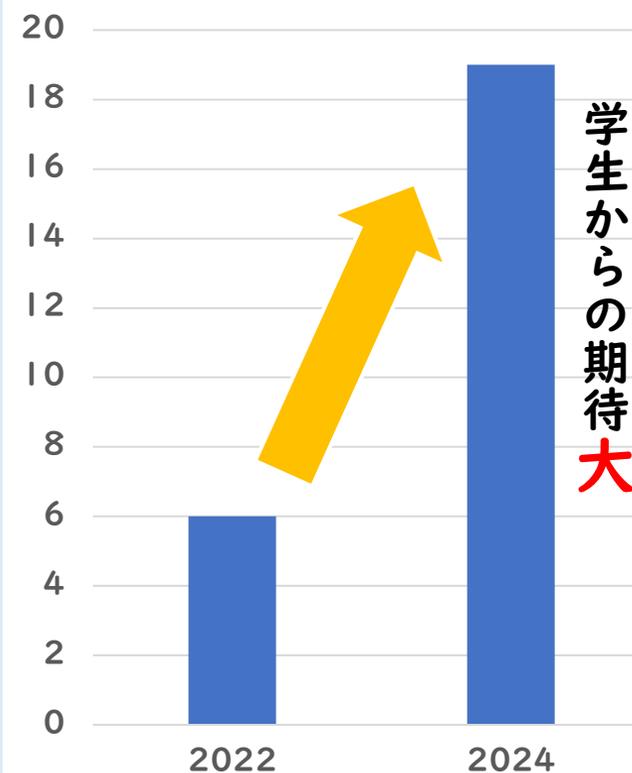


第2回メンバー募集

（2024年4月）

19名に大幅増

新入生、他学科、**他学部**からも参加



教員の役割

① 食い違いを防ぐコミュニケーターとして

企業の希望 ⇔ 学生の希望

企業の繁忙期 ⇔ 学生の繁忙期（試験、帰省）

よく見て、よくコミュニケーションをとり、手助けする

学生⇔教員のみ、企業⇔教員のためのミーティング実施 「暴走」と「燃え尽き」を防ぐ

② 運営のランサーとして

お任せにしない（管理）＋「お任せします」（信頼）のバランス

③ 教育活動としての意義を言語化し、学生にフィードバック

モチベーション向上、自覚や振り返りを促すヒント

活動の成果① 学生の成長

①専門分野に関する学習意欲の向上

- ・専門分野の知識が付加価値創出に繋がるという実感
→「社会では役に立たない」という思い込みの変革

②実社会で役に立つ、実践的汎用的能力の涵養

- ・社会人力、課題探求・解決力（社会実装）、価値創出

③地域振興・地域貢献への参画 → キャリアビジョンの具体化

- ・地域で働く／地域で役に立つとは？

活動の成果② 「島大」の活動として

他学科・他学部
島根県立大学

オープンキャンパスの**高校生**
「入学したら参加したい！」

商品の**購入者**
「今年も買いました！」

島大和菓子
プロジェクト

松江菓子協会
三英堂、風流堂

明治大学経営学部から取材依頼
地域文化・産業を活かした**地域**
振興の事例として授業で活用

報道機関

本学**卒業生**
「銀座まで買いに行きました」

ハローサンウィーン
実行委員会

「**島大**」の活動として認知度アップ
評価や**応援**が寄せられるようになった

市観光振興公社

今後の活動の展望

経営という観点からの商品開発

- **定番商品** = 企業経営の安定、利益確保に重要
 - **経営者・客層**の双方の立場から検討した看板商品を開発
- 市内3社の社長の前でコンペ予定

SDGsの観点からの商品開発

- 和菓子の**地産地消**は可能か？
- 島根大学の農場で**アズキ栽培**に挑戦（門脇先生ありがとうございます！）

生物資源の先生から「一緒にやりませんか？」

